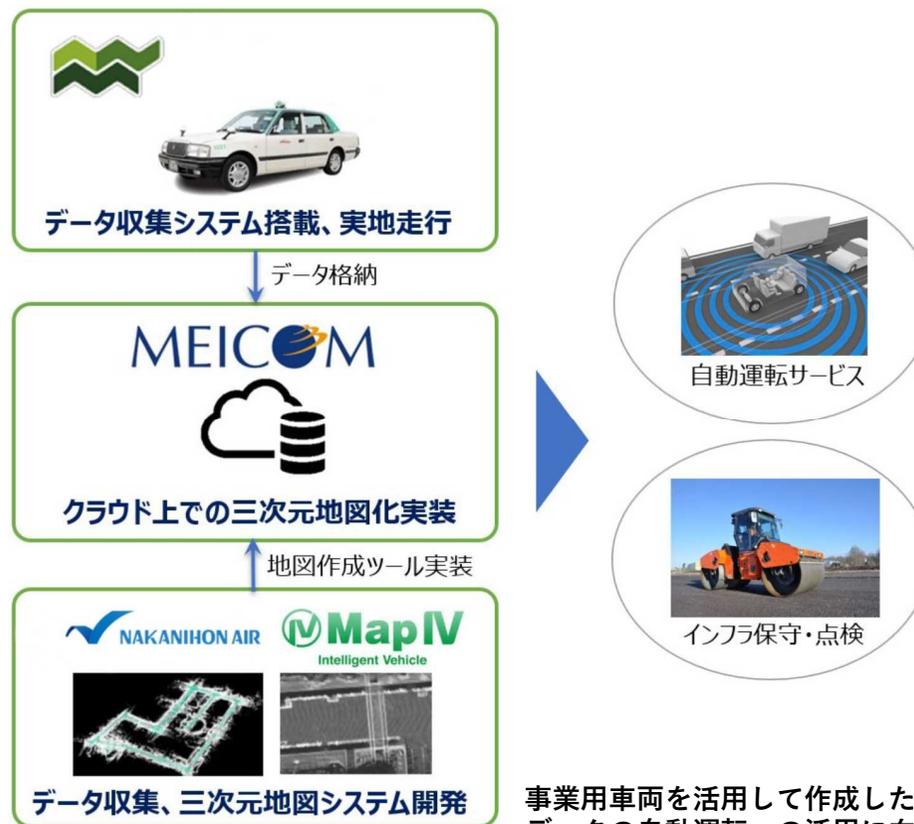


公募申請9：営業車による道路データ収集システム

提案団体	名古屋鉄道株式会社、 中日本航空株式会社		
道路の課題	・3次元データの収集に莫大なコストが発生		
解決策 (アイデア)	・営業車（タクシー、バス、トラック等）に端末を搭載し、道路データを収集		
効果	・道路データとモビリティ（自動）サービスが循環するエコシステムの構築が可能	道路政策ビジョンとの関連	道路の役割再考～「進化」と「回帰」～ ⑤世界に選ばれる都市へ
実績等	・2020年度、通常名古屋市内を走行しているタクシー車両2台にセンサー等を搭載し、3次元データを収集 ・専用車（MMS）とほぼ同レベルのデータを収集することに成功し、3次元地図を作成		
希望実施地域	・愛知、岐阜など名鉄沿線地域、機器を貸出でのデータ収集は全国で対応可能		

提案のイメージ

営業車（タクシー、バス、トラック等）に搭載した端末より、MMSに匹敵する3次元地図を生成しコストを縮減



事業用車両を活用して作成した高精度3次元地図データの自動運転への活用に向けた実証事業実施イメージ（中日本航空（株）HPより）